

100年住みつなぐマンション再生のシナリオ



マンションは正しく造って正しくメンテナンスすれば100年もつのは当たり前。
あとは、その時代、時代に住みたいと思ってもらえる住環境をつくり出して行くことです。
魅力ある住環境を維持するには住む人の愛情が不可欠です。ハード、ソフト両面から
100年マンションのシナリオを考えます。

第1部 講演

「マンション、どうやって住みつなぐ？ ～再生シナリオで100年マンションを目指そう～」

坪内一級建築士事務所代表
建築再生総合設計協同組合(URL)理事
坪内 真紀



第2部 パネルディスカッション

「100年もつのは当たり前、すでに始まっている100年計画」

パネリスト



榎本 明弘
コーシン王子マンション
(築40年)
100年委員会 委員長



坂田 英督
ビスタセーレ向陽台
(築22年)
団地管理組合 理事長



繁治 寿
夢海の街
(築21年)
管理組合元理事長、
建築委員



坪内 真紀
坪内一級建築士事務所代表
建築再生総合設計協同組合(URL)理事

コーディネーター



廣田 信子
マンションコミュニティ研究会代表

日時：2015年6月25日（木）18:30～21:00

会場：月島区民館（裏面案内図参照）

定員：先着100名様

参加費：1,000円（当日会場で承ります）

主催：マンションコミュニティ研究会
後援：NPOマンション100年倶楽部

マンションコミュニティ研究会より

マンションコミュニティ研究会は、**マンションに暮らす**ということが、個人のライフスタイルが大切にされながら、新しい「**きずな**」でむすばれ、いざというときは一人ではないという「**安心**」を感じられる**ス・テ・キ**な住まい方だと、マンション居住の意味を再確認し、一人一人が、マンションコミュニティを大切に育てていくような社会を作っていくための実践的研究、活動を行っています。**“年に一度のお正月、マンションの隣人にも意識を向けて、「年賀状」を送ってみましょう”**という「**切手のいらぬ年賀状**」運動は全国に広がりました。

そして、マンション管理も実はコミュニティと切り離すことはできません。社会の大きな変動期を迎えた今、マンション住民自らが、力を合わせて未来を創造していくことの重要性が高まっています。当研究会の毎月の**勉強会**も研鑽と人のつながる場として定着しました。昨年は、管理組合への**講師派遣事業**をスタートし、「**表札等に関するアンケート調査**」を実施しました。「**コミュニティ**」と「**管理**」を**一体化**しながら、各マンションの**未来の創造**をお手伝いしてまいりたいと思っております。

ぜひ一度、ホームページをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

代表 廣田 信子

マンションコミュニティ研究会

事務局 〒279-0013 千葉県浦安市日の出3-4-D-1205

電話：043-245-0453

FAX：043-244-9094

e-mail: info@mckhug.com

URL: <http://www.mckhug.com>



■東京メトロ有楽町線または都営地下鉄大江戸線
月島駅 9番出口 徒歩2分
3番出口 徒歩3分

■都バス「門33亀戸駅ー豊海水産埠頭」
月島三丁目下車 徒歩5分

お申込み方法：HPまたはFAXから

先着100名 ※定員に達し次第締め切ります。

■マンションコミュニティ研究会ホームページから<http://www.mckhug.com> (申込フォームがあります)

■FAX(03-3264-0226)へ下記内容をお送り下さい。

ふりがな			
お名前	所属団体 企業名		
ご住所	〒		
お電話	FAX		
e-mail	会員 ・非会員	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員
通信欄			

※参加される会員の方は、総会出欠票に「フォーラム出席」をご記載の上お送りください。